

高靱性セメントボードを用いた高欄補修・補強工法

コンクリート構造研究室

- ◆ 既設高欄の撤去・処分が不要であるため、工期短縮が可能です。
- ◆ 高靱性セメントボードにより劣化因子の浸入が抑制され、耐久性が向上します。
- ◆ 耐力の向上や高欄の嵩上げも可能です。

□ 概要 本工法は、鉄筋コンクリート構造やブロック構造の既設高欄を高靱性セメントボードで両面から挟み、貫通ボルトで固定する補修・補強工法です。コンクリート片のはく落防止や既設高欄への劣化因子の浸入を抑制、耐力の向上が可能です(図1~3)。

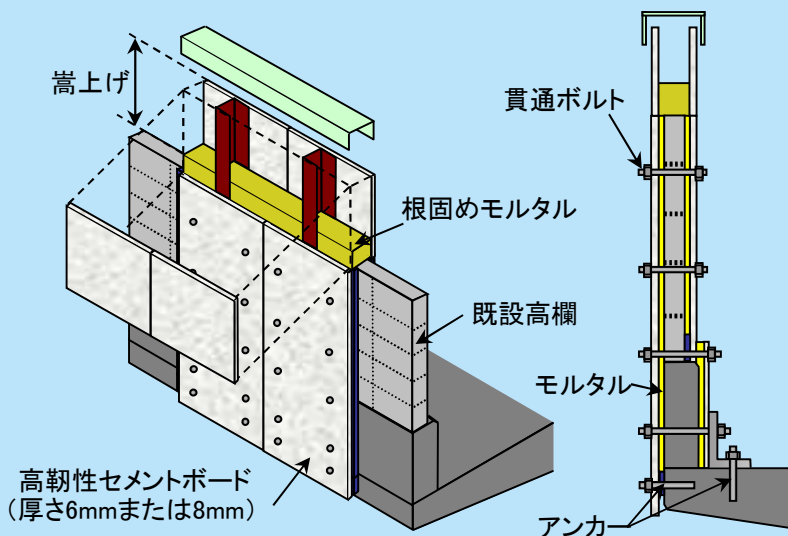


図1 高靱性セメントボードを用いた高欄補修・補強工法概要

図2 実物大試験状況



図3 適用事例

※本工法は、株式会社大林組と共同で開発したものです。(特許第5525884号、5568349号)

※問合せ先:株式会社大林組 生産技術本部 橋梁技術部 TEL:03-5769-1306